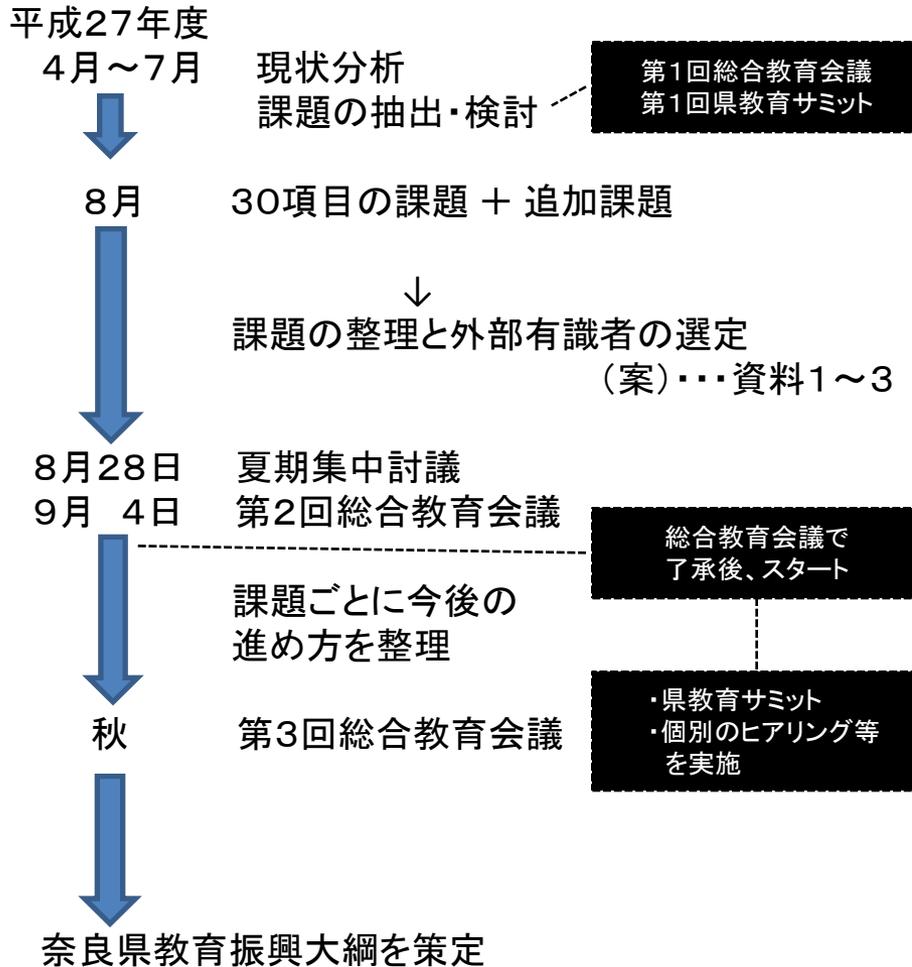


# 奈良県教育振興大綱策定の進め方(案)



- 1 教育の現状・将来分析と課題
  - ～教育需要とそれを踏まえた教育のあり方～
  - ～社会の要請(少子高齢化、グローバル化、子どもの貧困等)への対応～
  - ～奈良県及び奈良県における教育の実情を踏まえた対応～
- 2 理念と基本目標
  - ～どのような人を育てることを目的とするのか(「育人」)～
  - ～「育人」を教育によっていかに成し遂げるか～
  - ～基本目標の設定とPDCAサイクルの活用～
- 3 今後の施策の方向性
  - (1) 奈良県における教育体制のあり方
    - ① 基本的考え方 ～各学校段階・家庭・社会の相互連携と円滑な接続等～
    - ② 就学前教育・家庭教育 ～幼稚園・保育所の役割、家庭での教育～
    - ③ 義務教育 ～小・中学校等の役割、学校と保護者との関係～
    - ④ 高等学校の教育 ～高等学校等の役割～
    - ⑤ 高等教育 ～大学・大学院・専修学校等の役割、研究と産業の連携～
    - ⑥ 生涯学習
    - ⑦ 障害児(者)の教育 ～特別支援学校の役割、インクルーシブ教育の推進、就労支援～
    - ⑧ 私学教育 ～私学教育の役割、私学助成のあり方～
    - ⑨ 私的教育機関 ～塾などの役割～
  - (2) 奈良県における教育課題への対応
    - ① 規範意識の向上
    - ② 学習意欲の向上
    - ③ スポーツ・体力の向上
    - ④ いじめ・不登校等への対応
    - ⑤ 青少年の健全育成と更生・自立支援
    - ⑥ 実学教育、就労教育
    - ⑦ 国際教育
    - ⑧ 人権教育
    - ⑨ 郷土学習
    - ⑩ 食育 等
  - (3) 「育人」を支える教育の質の確保・向上に向けて
    - ① 人材の育成と活用
      - ～優れた教師等を確保する条件整備(養成、研修等)、外部人材の活用等～
    - ② 施設等の環境整備
      - ～耐震化を含む学校の安全確保、芝生化、給食体制等～